

## わが職場

四国明治乳業株式会社は、1994年に明治乳業（現・株式会社明治）の四国エリアを担当するグループ会社として設立され、地域に密着した事業を展開しています。

グループ理念である、「私たちの使命は、「おいしさ・楽しさ」の世界を拓げ、「健康・安心」への期待に応えてゆくこと。

私たちの願いは、「お客様「食と健康」のライフスタイルとして、常に一歩先を行く価値を創り続けることとしています。

私たちが明治グループは、「食と健康」のプロフェッショナルとして、常に一歩先を行く価値を創り続けることとしています。

明治グループの一員としては、地域社会に貢献することを常に心がけ、最大のテーマである「食」の新しい価値を創造するため、「安心・安全」で

「おいしい商品」の製造・販売に努め、ひいては四国のみなさまに「笑顔」

と「元氣」をお届けしたいと考えています。

四国工場は、2001年3月に操業を開始して以来、四国エリアへの供給を中心に「牛乳・乳飲料・ヨーグルト」を、年間を通して休みなく生産・供給しています。

四国工場の安全の取り組みとしては、「安全はすべてに優先する」という基本認識に立ち、安全上のリスクをできるだけ小さくした職場づくりを目指して、労協協力のもと安全衛生活動を推進しています。当社の取り組んでいる安全活動としては、

人間はミスを起こすものであり、設備・機械は故障するものであることを前提に、ハード面からは設備の本質安全化に向け「リスクアセスメント」を定期的に実施して、不具合箇所のリスクを小さくする活動をしています。また、ソフト面の取り組みとして、個人の気づきや感性を高める「ヒヤリ・ハット」活動、トラブル等の非定常作業や定期点検に当たる前の、安全上

のリスク・手順等作業者全員で再確認する「シキヨイカード」を活用した災害防止に向けた取り組みを実施するとともに、明治グループの他工場で起きた災害についても、全従業員で情報の共有化と、災害内容によっては自工場を取り組むべき対策の水平展開をすることで、災害の芽を事前に摘み取る活動をしています。

安全活動に終わりはなく、常に新しい技術・情報の収集をすること、人へのアプローチは繰り返しの教育で実施すること、また、外部講習・研修等により得た知識で、今までと違った見方・考え方・発想が生まれることも事実であり、個人のスパイラルアップが大切であると考えています。今後も、「安全なくして、生産なし!」ゼロ災害を継続的に達成できる会社を目指していきます。皆さま「ご安全に!」

四国明治乳業(株)四国工場  
生産管理部 赤崎 孝夫